

コミュニティだより

H31.1.15

第42号

明日の小山田を考える会の目的は、住んで良かった・ずっと住み続けたい・住み良い地域を創ることです。そのためには、地域の皆さんの積極的な関わりが必要です。



嫌われる勇気を持って！

明日の小山田を考える会 会長 菊池 保守

小山田地域の皆様、新年あけましておめでとうございます。

明日の小山田を考える会の役職員及び地域の皆様のご理解とご協力によりまして、平成30年度に予定していたほぼすべての事業が終了いたしました。本当にありがとうございました。そして来年度事業に向けて現地域の皆様からご要望を

お受けいたしておりますので、ご希望がある場合は事務局までお願いします。

さて、表題の「嫌われる勇気を持って！」について、少し申し上げたいと思います。

私たちは生活していくうえで多様な考えを持つ人たちと接し、且つ意見を交わす機会があります。好むと好まざるとに関わりなく否応なくその機会は訪れます。その際、自分の本音を言うにはかなり勇気がいります。中には平気で人を侮辱するほどに自分の考えを言う人もいますが、相当数の方はなかなか自分の考えや意見を言うことに抵抗を感じています。それは、本音を言うと相手からバカにされるのではないか、相手から嫌われるのではないか、人間関係に支障をきたすのではないか、など様々な思いを巡らせた挙句、建前で言う場合があります。（最近の若い世代はあまりそんなことは見られないのですが）

しかし、特に会議などでは勇気を出して、自分の考えを話してほしいと思います。なぜかという、そのことがより住み良い地域づくりにつながるからです。ただし、他人の人権を傷つける発言や身勝手に自分の考えを押し付けることは慎むべきですし、また、人の発言を頭から否定することも慎むべきと考えます。多様な意見を尊重し、その意見に耳を傾ける努力も必要になります。

誰しも、他人からよく思われたい、と思うものですが、そう思うあまり、ついつい対案を持ちながら発言しなかったり、あるいは間違いを指摘しなかったりすることもあるかと思いますが、嫌われる勇気を持って一歩踏み出すことが、組織を活性化させたり地域を発展させたりします。批判や他人から嫌われることを恐れず是非一歩踏み出してほしいと願っております。

念のため繰り返しますが、嫌われる勇気を持って、とは、嫌われてもいいと身勝手にふるまうことをすすめるものではなく、また、嫌われても言うべきことを言わないといけなと自分の考えを押し付けることを指していることでもありません。他人から自分がどう思われているかを気にせず一歩を踏み出すことを後押しする言葉と理解していただければと思います。

「にこにこサロン」を開催しました

にこにこサロンを10月30日(火)、11月13日(火)、27日(火)に開催しました。以下のとおり、筋力アップ講座、健康吹き矢教室、防犯教室、中川愛子ショーと多岐にわたりサロン会員が取り組みました。



筋力アップ講座(10月30日・11月13日・11月27日)

佐々木整骨院の佐々木三郎院長をお招きし、筋力アップ講座を行いました。スクワット、マットを使い大腰筋を鍛える運動やパタカラ(発音により口や舌周辺を鍛える運動)等をご教示頂きました。

また、身体の筋力や水分量等を測定するインボディ検査と骨密度測定も行いました。自宅で筋力アップに取り組んでいた会員は、身体点数が向上しており、筋力アップ運動の大切さを実感したようです。



とても真剣に聞いています

防犯教室(10月30日)

小山田駐在所の鎌田満也所長をお招きし、防犯教室を開催しました。振り込め詐欺・還付詐欺に関するDVDを視聴後、空き巣や交通安全等についてご講話頂きました。

また、クリップ付LEDライトを提供して頂き「大事にしまわず、使って交通安全に役立ててください」とのお話がありました。聴講後、会員より「犯罪に巻き込まれないよう、油断しないようにしたい」という声が寄せられました。



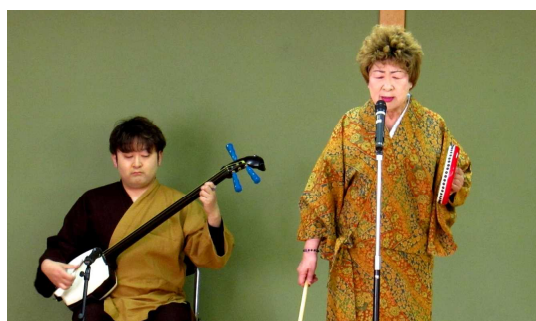
真ん中を狙って...

健康吹き矢教室(11月13日)

東和町体育協会の菊池進氏をお招きし、健康吹き矢教室を開催しました。吹き矢の効果や所作について基本をご教示頂いたのち、吹き矢大会をしました。

1人2本の合計得点で競い合い、合計点数が10点以上の方と継ぎ矢(前の矢の後ろにもう1本の矢が刺さる)になった方を表彰しました。

表彰された方は、小田武子さん(南川目)、菊池チエさん(留ヶ森)、長畑テルさん(外谷地)、富士川洋子さん(留ヶ森)、菊池サナさん(前田)の5名でした。



出演中川愛子さん(右)・山上衛さん(左)

中川愛子ショー(11月27日)

会員の声により、民謡歌手である中川愛子さんをお招きしました。弟子の山上衛さんにご出演頂き、民謡や踊りを披露されたほか、方言を交えた民謡でオレオレ詐欺や還付詐欺の手口等についても注意喚起して頂きました。

会員からは「楽しい時間でした」との多数の声があり、笑い声が絶えないひとときとなりました。

小山田地域グラウンドゴルフ大会を開催しました

去る11月3日(土)小山田地域グラウンドゴルフ大会を開催しました。旧小山田小学校校庭に東西2コースをつくり、6チームに分かれ総勢28名でプレイしました。

天気にも恵まれ爽やかな汗をかき、和気あいあいとプレーを楽しみました。

昨年まで東・西コースを各1周計2周しましたが、今年は更に1周増やし、3周目を選択してもらいプレイしました。片側コースにだけ集中しないよう、声をかけ合う等、配慮する場面もありました。入賞者は以下のとおりです。(敬称略)

男性の部

優勝	浅沼 正昭(南川目)	57打
準優勝	鎌田 副(前 田)	61打
第3位	菅原 秋代(前 田)	62打
第4位	鎌田 満也(前 田)	64打
第5位	小田 耕真(南川目)	69打

女性の部

優勝	菅原 テツ(留ヶ森)	62打
準優勝	多田 薫(事務局)	77打
第3位	桐田 愁佳(事務局)	80打
第4位	長畑 テル(外谷地)	83打
第5位	田辺 静江(駒 形)	88打

シルバー賞

新田 盛夫(前 田)

ジュニア賞

多田 望桃(南川目)

ブービー賞

菊池 保雄(石鳩岡)

ホールインワン賞(6名)

浅沼 正昭(南川目)	菅原 秋代(前田)	菊池 保雄(石鳩岡)
鎌田 満也(前田)	小田嶋 敏夫(前田)	菅原 テツ(留ヶ森)

会長賞(4名)

佐々木 郁子(前田)	高橋 正彦(北小山田)
千葉 功(石鳩岡)	菊池 泰(前田)



ナイスショット！



初参加の方もいました

入院セット配付事業を行いました



石川一彦さん(外谷地)と
今西優子生活環境福祉部員

去る11月から12月にかけて、「入院セット配付事業」を生活環境福祉部員のご協力により行いました。

高齢者が不安に感じる「緊急入院」を想定し、入院に必要な日用品をひと袋にまとめたものを平成25年度より配付しています。

今年度は、安心カルテ登録者及び一人暮らし世帯を対象に15世帯へ配付しました。ご自宅でいつまでも元気に暮らせるようお願いをこめ、見守り活動も兼ねています。

平成30年12月末現在

小山田の人口	世帯数	男(人)	女(人)	計(人)	比較(11月末)
第1行政区	61	102	81	183	—
第2行政区	147	211	218	429	—
第3行政区	160	234	249	483	2人減
第4行政区	109	192	183	375	—
計	477	739	731	1,470	2人減



紙ねんど工作教室を開催しました



集合写真

去る12月26日（水）紙ねんど工作教室を開催し、総勢17名が参加しました。鎌田友律子さんを講師に、平成最後の干支「亥」を紙ねんどを使って工作しました。

兄弟や祖母等、家族で参加された方が多く、昨年度に引き続いて参加した方が多数でした。普段見ることのないイノシシを思い出しながらの工作になりましたが、講師から手の

使い方等分かりやすいアドバイスがあり、上手に作ることができました。

参加者からは「イノシシの鼻を上にあげるのが難しかった」「オリジナルのイノシシが作れたのですごく楽しかった」という声が寄せられました。

小学1年生から80代の方までが参加し、紙ねんどによる工作を通じ、地域住民との交流を深めることが出来たようです。



発行：明日の小山田を考える会 電話：0198-42-2941

ホームページ：<http://www.asuno-oyamada.jp/> ホームページもご覧ください。

メールアドレス：asuno-oyamada@tuba.ocn.ne.jp